

SAPPORO LIFESTYLE SHOWCASE

—クラフト×ウェルネス×ガーデン×エネルギーが紡ぐ真駒内の未来—

1 コンセプト及びその設定理由

真駒内は南区の可能性"札幌ライフスタイル"を発信するショーケースへ

現状の課題と可能性、コンセプト

- ・人口減少や少子高齢化が進展し、生活の維持が困難になる等、地域課題は深刻で先行きが見えない。
- ・一方、後背には北海道らしい豊かな自然環境、芸術・文化、健康・癒しといった南区の地域資産があり、真駒内はその「入口」である。南区・真駒内は、真に豊かで人間的な生活（=札幌ライフスタイル）が可能な地域である。
- ・真駒内が「南区の魅力を展開・発信するショーケース」となることを提案する。

全体ゾーニング

- ・真駒内駅周辺地区をその地域特性から4つのゾーンに分け、それぞれクラフト・ウェルネス・ガーデン・エネルギーのショーケースとして計画する。
- ・ゾーンを横断したスマートグリッドを構成する。
- ・駅前地区を「コアゾーン」として南区の活力と魅力を醸成・発信する場として重点的に再編する。

2 コアゾーン（真駒内駅前）の考え方

南区の魅力と活力を醸成・発信する空間・機能を整備

街の骨格をつくる象徴的な空間整備

- ・駅前としての構えをつくる公共空間と建築物の配置、真駒内の象徴となる水と緑を引き込んだ環境形成、交通広場の再編と歩車分離による利便性と快適性の向上

南区の核となる機能・プログラムの導入

- ・南区複合庁舎、南区インキュベーションキャンパス、コミュニティカレッジ、南区マーケット、アグリパーク等

地域の固有性を表現する景観形成

- ・「虹と雪のバラード」をモチーフとした連続的な景観形成
- ・地域素材である札幌軟石を活用した建築物・外構デザイン

3 周辺ゾーンの考え方

クラフト・ガーデン・ウェルネスをテーマとした住宅地のリノベーション

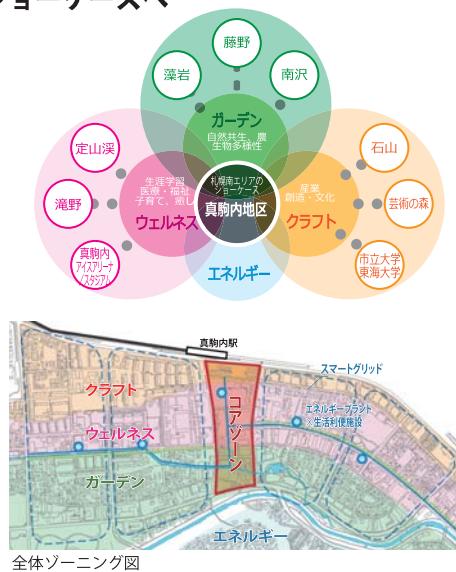
- ・**クラフトマーケット団地**：住民から湧き上がる文化創造の場を、駅前のU R賃貸住宅のリノベーションで創出
- ・**ゆとりリレジデンス**：居住者が少なくなった分譲マンションを減築し、交流・癒し・福祉機能を導入
- ・**コモンガーデン住宅**：空き家・空き地をコミュニティで活用し、近郊農家と連携した「美味しい」景観づくり



4 エネルギー計画

エネルギーの面的利用で環境負荷を低減

- ・スマートグリッドや地域冷暖房エリアの拡張によりエネルギーの面的利用を促進
- ・地域内での電気・熱の利用を平準化するとともに再生可能エネルギーを積極的に利用



「夢の広場」の整備・活用イメージ



5 アイデアを実現化するプロセス

"ことづくり"から始まる"まちづくり"

- ・フェーズ1：将来像の共有化と既存ストックを活用した「ことづくり」をスタート
- ・フェーズ2：活動の拠点となる場づくり
- ・フェーズ3：ショーケースの形成へ